

設置環境の改善

新築ビルの天井内湿度が異常に高く結露する。	
1. 既存設備の概要 とお客様の要望	【新築設備の概要】 新築 RC2 階建て 空調設備および太陽光発電設備を施工 【お客様の要望】 4ヶ月後、2階 LDK で天井埋め込みビルト型のケーシング及びダクトに結露が発生していた。原因の究明と対処を希望。
2. 提案した解決策	【原因の特定】 天井内は 温度 28～29℃、湿度 80～90%で、換気口がなかった。 RC 構造で新築の場合、コンクリート内部の水分がなくなるのに時間がかかり、換気口がなく隙間だけで換気する場合は、天井や床下の湿気は抜けないことがある。 【提案した解決策】 24 時間タイマーで換気扇を間隔運転することで対応。
3. 得られた結果と お客様の評価	【成果】 温湿度記録計で6月に測定して効果を確認。 9月 温度 28～29℃、湿度 80～90% (換気扇設置前) 6月 温度 25～27℃、湿度 65～80% (換気扇設置後)
4. 今後の課題と 展開	【今後の展開】 できるだけ工事中に設計図を確認し、換気工事があるかチェックする。ない場合は提案するようにしたい。

